

ポスター資料作成に関する注意点

- ポスター(スライド)は日本語または英語で**原則1枚**だが、適宜発表中に別途資料を共有してもよい。
- 10分程度の内容で作成されることを推奨
- **アスペクト比 16:9**、PCの全画面表示で判読できる文字サイズを推奨。2枚目に文字サイズ例あり。
- 画像は300dpi以上での作成を推奨。
- **全てのスライドの上部にタイトル・専攻名・氏名を記載し、右上に発表者番号を「赤字・赤丸枠囲い」で記載。**(サイズ指定なし)
- ポスターに発表者の顔写真、メールアドレスなどの連絡先を記載することを推奨。
- 他分野の参加者にも研究の見どころが伝わるような、わかりやすいスライドにする。
- Powerpointについて、33.87 cm×19.05 cm のページ設定(このファイルのページ設定です)の場合には、12ptあるいは14pt以上のフォントサイズでのポスターを作成を推奨。
- Texの場合について、160cm × 90cmのページ設定(texのテンプレートファイルのページ設定です)の場合には、標準文字サイズの2.3倍よりも大きい倍率のフォントサイズでポスターを作成を推奨。

以上の注意を守っていただければ、どのようなソフトウェアを使用して作成しても差し支えありません。またスライドの装飾は自由です。

- **次ページに発表番号の記載と文字サイズに関するサンプルあり**

タイトル

東北大学__研究科__学専攻 東北太郎

P01

- この用紙を使用した場合、文字サイズ8ptは読みづらい
- この用紙を使用した場合、文字サイズ10ptは若干読みづらい
- この用紙を使用した場合、文字サイズ12ptは判読可能